2019 年 9 月 19 日

報道関係者各位
プレスリリース

サーバーワークス、クラウドでの AI 活用に関するインテージテクノスフィアとのトップ対談を公開

アマゾン ウェブ サービス（以下：AWS）パートナーネットワーク （以下：APN ※1）プレミアコンサルティングパートナーである株式会社サーバーワークス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス）は、株式会社インテージテクノスフィア(本社：東京都西東京市、代表取締役社長：饗庭 忍、以下：インテージテクノスフィア)とのトップ対談内容を公開いたしました。



インテージテクノスフィアとサーバーワークスは、2019 年 3 月より協業し、AI ソリューションの提供を開始いたしました。今回の対談では、インテージテクノスフィアが AWS を選択した理由やクラウドと AI 技術の融合による未来像についてなどをインテージテクノスフィアの饗庭社長とサーバーワークス社長大石による対談形式にてご紹介しております。

1. インテージテクノスフィアのミッション
2. インテージテクノスフィアがクラウドを選んだ理由
3. クラウド利用のセキュリティリスクについて
4. AI ビジネスにとってのクラウド
5. これからの AI ビジネスについて

詳細は下記よりご覧いただけます。
https://www.serverworks.co.jp/case/intage-technosphere-top-interview.html

■株式会社インテージテクノスフィアについて

インテージテクノスフィアは、マーケティングリサーチ業界国内No.1※２のインテージグループにおけるIT事業を担っている会社です。
インテージグループは、独自に取得したユニークなマーケティングデータをベースに、グループ創業時から積み重ねてきたデータハンドリングのスキル、多量化多様化するデータを最適な統計手法で分析するノウハウ、そしてそれらをシステム化する技術力を高めながら、お客さまに価値あるデータを提供し、長年にわたりデータを活用するビジネスを展開しています。

株式会社インテージテクノスフィア
https://www.intage-technosphere.co.jp/

■株式会社サーバーワークスについて
サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援しているAWS専業のクラウドインテグレーターです。

2019年9月現在、740社、6,700プロジェクトを超えるAWS導入実績を誇っており、2014年10月よりAPNの最上位の「プレミアコンサルティングパートナー」に継続して認定されています。移行や運用、エンドユーザーコンピューティング、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS事業を継続的に拡大させております。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：
https://aws.amazon.com/partners/find/partnerdetails/?id=001E000000NaBHzIAN

※1 APNは、AWSのエコシステムを支えるシステムインテグレーター(SI)、戦略的コンサルティングファーム、ソリューションプロバイダ、マネージドサービスプロバイダ、独立系ソフトウェアベンダー(ISV)、SaaSベンダー、PaaSベンダー、開発者用ツールベンダー、管理／セキュリティベンダーなどによって構成されております。

※2 出典：GRBN調べ（グループ連結売上高ベース） 2018/11/15
https://grbnnews.com/2018-grbn-global-top-25-report/

＊本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。
＊アマゾンウェブサービス、AWSは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
＊本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。